



2016-17年度
国際ロータリー会長
ジョン F. ジャーム

Weekly Report Niigata



2016-17 年度
国際ロータリーのテーマ



2016～17 年度
新潟ロータリークラブ会長
宇尾野 隆

新潟 RC6月第 3例会 (2017.6. 20) No.3187

(1) ロータリーソング「我らの生業」斉唱

(2) 宇尾野 隆会長挨拶

新潟 RC の国際活動

先週は、例会をお休みさせていただき、アトランタの国際大会へ参加してまいりました。前にも、お話しさせていただいたように、玉さん、若槻さん、内田幹事、私と、現地集合現地解散でありましたので、9日の夜、ホテルに集合し、翌10日に会場のジョージア・ワールド・コンGRESS・センターで登録キットの受取を行ないましたが、受取に1時間くらい並ぶほどの混雑ぶりでありました。

世界中から34,000人、日本からは2,700人のロータリアンが参加しました。

11日の午後から本会議=開会式に参加し、ジョン F ジャーム会長のスピーチを聞き、夜は、2560地区の夕べという食事会に参加をしてまいりました。

滞在中の、玉さんの流暢な英語と、ウーバーを自由自在に使いこなす姿は、アメリカ社会に溶け込んでいました。おかげさまで、なに不自由ない快適な旅行ができました。

来週、詳しいご報告があると思いますので楽しみにしていただきたいと思います。

さて、今日は、新潟 RC の国際活動について少しお話をしたいと思います。

新潟 RC の歴史の中で、国際活動について記述があるのは、香港島東 RC との姉妹クラブ締結からであります。

1972-1973 年度、横山嘉一会長、加賀由達二国際奉仕委員長のもと、海外に姉妹 RC を持ちたいという機運が高まり、当時のプロペラ機でのヨーロッパの旅は、香港に泊まっていることから、メーキャップに容易であるという理由で香港に決めたそうであります。

その後、1992 年 2 月に G.S.E 派遣。派遣先は英国 RI1100 地区で、チームリーダーが小山楯夫さんと、新潟市の音楽教室の先生他 3 名と英国を巡ったそうであります。また、1994 年には、G.S.E の RI5910 地区ガルベストーン派遣で、山本正治さんが

チームリーダーとなり、新潟県環境保健部の医師他 3 名と渡米しています。

1990 年頃より新潟 RC は、当時、ソ連のハバロフスクに、RC の創立の動きがあるという情報を得て、コンタクトを取っています。そして、長いやり取りのなかで

1994 年に RI5010 地区(アラスカ・ロシア極東)スティーヴ吉田ガバナー一行の来訪で、ハバロフスク RC・ウラジオストク RC 等今後のロシア極東 RC への正式支援の依頼を受け支援を理事会決定したそうであります。そして、1995 年にハバロフスクとウラジオストクに RC が創立され、それぞれのチャーターナイトには、当時の梁取清助会長、福地利明会長エレクト、田村貫次郎元会長をはじめ 6 名の会員が参加し、梁取会長が祝辞を述べています。

その年の 10 月に米国アラスカ州のアンカレジで、RI 主催の「ロシア平和会議」が開催され、スティーヴ吉田直前ガバナーの要請により、当時の福地利明会長、小木順一郎さんが参加しています。

翌 1996 年に、ウラジオストク・エコ RC 設立の動きがあり、5010 地区スティーヴ吉田パストガバナーよりデンバー RC がスポンサーとなるけど、新潟 RC もコ・スポンサーとなるよう要請を受け、理事会が要請引き受けを決定し、チャーターナイトへ、福地利明直前会長・田村貫次郎元会長、得永哲史さんが参加しています。

その後、1997 年にグラスゴー世界大会に横山芳郎夫妻はじめ 9 名が参加。

2000 年のアルゼンチン、ブエノスアイレス世界大会に福地利明さん、鈴木滋弥さん、小木順一郎さん、2006 年のコペンハーゲン国際大会には本間彊さんが参加をし、その後国際大会には多くの方が参加をしています。まだ、新潟 RC の国際活動は多くありますが、今日は、新潟 RC の国際活動のごく一部をご紹介します。

(3) ゲストの紹介

青少年育成基金贈呈団体

新潟市保護司会連絡協議会

会長 大橋 毅会長 保護司 五十嵐啓子さん

(4) 退会挨拶（バナー贈呈）

- ・(株)北越銀行新潟支店支店長 海津博之君
- ・東日本旅客鉄道(株)新潟支店支店長 弭間 俊則君
- ・済生会第二病院名誉院長 後藤 司郎君

(5) 青少年育成基金贈呈

高橋清文青少年奉仕委員長より経緯報告。

新潟市保護司会連絡協議会 大橋毅会長へ目録贈呈

(6) 委員会報告

- ・吉田地区ライラ委員長よりライラ報告書完成報告

(7) 各種ご寄付の発表

ロータリー財団寄付発表(樋熊 紀雄委員長)

後藤 司郎君

米山奨学会寄付発表(新田 幸壽委員)

井原 健至君

青少年育成基金寄付発表(白勢 仁士委員長)

宇尾野 隆君

(8) ニコニコボックス紹介（堀 盛富委員長）

・新潟中央地区保護司会 大橋 毅会長 大橋、五十嵐啓子さん 新潟中央地区保護司会保護司をご支援下さる晴れの席にお招き下さいました事に感謝申し上げます。新潟クラブのご隆盛をお祈り申し上げます。

・弭間 俊則君 初めての地、新潟で2年間、お世話になりました。皆様のお蔭で新潟への愛着で一杯です。感謝、感謝のニコニコです。

・海津 博之君 2年間という短い期間ではありましたが、大変お世話様になりました。今後の新潟RCのご発展を祈念しております。

・玉 知夫君 ロータリー世界大会アトランタに行ってお来ました。3万人余りのロータリアンは圧巻でした。刺激を受けました。来年はカナダのトロント開催。是非、参加して下さい。

・宇尾野 隆君 先週、アトランタの国際大会へ参加してまいりました。世界中からロータリアンが集まり、ロータリーの国際性を、肌で感じて来ました。そして、今日の卓話講師、山井太さんを歓迎して。

・横山 芳郎君 両足の筋肉老化で歩行障害が著明になり退会を決意しました。30年近く新潟ロータリーのお世話になり、有難うございました。

・井原 健至君 6/11 7クラブゴルフコンペで優勝してしまいました。びっくりです。

・塚田正幸君 今日の卓話の講師スノーピーク 山井 太社長を心から歓迎します。30年ほど前から始めたオートキャンプには高品質なスノーピークのキャンプ用品を好んで

使っていました。15年ほど前 キャンプで山井社長と知り合い更にスノーピークファンになり現在に至ります。我が家ではスノーピークのテーブルやイスを普段も使っています。2005年にも新潟クラブで卓話の講師に来て頂きました。今日も楽しみにしています。

・岡田茂久君 先週の16日(金)に、塚田牛乳の江南区木津の工場見学をさせて頂きました。イタリア軒から料理長、パティシエ、そして米山奨学生のチャギーさんの4人でお邪魔させて頂きました。食品を扱う工場として、県内でもいち早くHACCP(ハサップ)を導入し、徹底的な衛生管理を行っている工場には感動してしまいました。また、スタッフ・従業員の皆様が進んで「挨拶」する姿にも、学ぶべきところが多くありました。当日は塚田社長自らが工場を案内していただき、心より感謝申し上げます。塚田社長ありがとうございました。ニコニコします。

(9) 卓話“スノーピーク

「好きなことだけを仕事にする」経営”

(株)スノーピーク 代表取締役社長 山井 太 氏



(10) 6月20日例会の出席率 84.21%

会員数 95名（出席免除会員 9名）

出席者 80名（出席免除会員 7名を含む）

(2週間前メーク後 90.32%)

7月4日の例会予定

「事業計画の発表」

新潟ロータリークラブホームページアドレス
<http://www.niigatarc.jp/>

コ ラ ム

ロータリークラブの女性会員の論議 (2)

ロータリークラブ女性会員入会の歴史に付いては、前回のコラムの通りです。世界各地のクラブで賛否両論あり、現在に至っています。

1905年シカゴで創立したロータリークラブは、世界中のクラブで1989年のRI規定審議会まで成人男子のみで構成されていました。然し、1989年の規定審議会提出立法案で89-54～59の制定案が採択され、男子のみを会員とする規定が削除され、女性にも門戸が開かれました。その後、何度かRI定款・細則・標準クラブ定款が書き直されて下記の様に現在の形となりました。

標準クラブ定款 第10条会員身分 第1節 全般的資格条件

本クラブは、善良さ、高潔さ、リーダーシップに身をもって示し、職業上および（または）地域社会でよい評判を受けており、地域社会および（または）世界において奉仕する意欲のある成人によって構成されるものとする。

仮に、将来、現在会員である企業の支店長さんや代表者の方が転勤になり、後任に女性の支店長さんが着任した場合どう対処すれば良いでしょうか。保守的な考えのクラブの意見に対して、RI理事会は決議案として下記の決定をしました。

ロータリー章典 4.040. 男女混合クラブ。

すべてのロータリークラブは、男性および女性の両方を会員に持つよう奨励されている。ガバナーは、地区内すべてのクラブが男性と女性の両方を会員に持つことを推進するよう奨励されている。単一性別会員からなるクラブが存在するところでは、その地元で新しく男女両会員から構成されるクラブを設立するよう推進すべきである（2001年6月理事会会合、決定345号）。

上記ロータリー章典 4.040. は、新潟市内7クラブには該当しません。この地域では、既に男女両会員のクラブが存在するからです。ロータリークラブには、会員数の少ないクラブ、多いクラブ、創立の古いクラブ、新しいクラブ、いろいろ特色はありますがクラブに優劣はありません。

また、ロータリー章典には次の項目があります。

ロータリー章典 4.030. クラブ会員身分の個人的な性質

クラブの会員身分は、個人的な会員であって、個人を雇用する経営組織や法人企業のそれではない（1998年6月理事会会合、決定348号）。

上記ロータリー章典 4.030.の規定には、会員は、企業の資格で在籍しているのではない、と言っています。ただ、税法上企業が入会金・会費・その他の経費を支払うことができることになっているのです。後任の支店長さんや代表者の方などが前任者の在籍したクラブに当然入会できるとは限らないのです。ロータリーと企業の人事とは関係ないからです。もし、会員の中に単一性別会員制を主張する会員がいた場合、ロータリーの会員が一番大切にしている会員相互の親睦を損ねる様な決定をしてはならないと思います。ロータリー章典 4.040 は、その為に考えられた折衷案と思われます。

前回と今回のコラムで述べた事柄を参考に、クラブ内で論議してみるのも良いかも知れません。

文責：ロータリー情報委員長 小山楯夫